

五 2 情報の取り出し・根拠を明確にした記述 通過率 33.8%

地球の環境にやさしいLED電球を使おう

LED電球のすばらしさ！

(I)

『発熱量が少ない！』
左の資料を見て分かるように、LED電球は白熱電球に比べて熱を発生しません。それは、発光ダイオードが電気を直接光に変えるからです。

【ポスターの下書き】

	白熱電球	LED電球
寿命	約1000時間	約40000時間
消費電力	約90W	約15W
価格	100～200円程度	1000～3000円程度

(II)

『長持ちする！』

『消費電力が少ない！』
上の資料を見て分かるように、LED電球は白熱電球に比べて消費電力が約75W少なくすみます。それは、発光ダイオードが電気を直接光に変えるからです。

LED電球を使おう！

白熱電球を、「発熱量が少ない」「消費電力が少ない」「長持ちする」という特徴をもつLED電球に変えようと、世界規模で(a)を実現することができそうです。ぜひみんなで地球の環境にやさしいLED電球を使いましょう。

(注) LED…発光ダイオード (Light Emitting Diode) の頭文字

2 【ポスターの下書き】にある『消費電力が少ない！』ことについての説明の仕方
を参考にして、(I)に入る『長持ちする！』ことについての説明を考え、「上
の資料を見て分かるように、」に続けて、七十文字以上、九十文字以内で書きなさい。
(解答用紙に書かれている書き出しの字数をかくみまさい)

(正答の条件)

次の三つの条件をすべて満たしていること

① 「LED電球は白熱電球より約三九〇〇〇時間(四十倍)長持ちする」という内容が書かれている。

② 「発光ダイオードがフィラメントに比べてじょうぶでこわれにくい」という内容が書かれている。

③ 七十文字以上九十文字以内で書いている。

(正答例)

上の資料を見て分かるように、LED電球は白熱電球に比べて約三九〇〇〇時間長持ちします。それは、発光ダイオードがフィラメントに比べてじょうぶでこわれにく
いからです。(八十一文字)

問題の趣旨

目的に応じて文章中の必要な情報を読み取り、根拠を明確にして記述することができるかどうかをみる。

学習指導要領における領域・内容

- [第1学年] B書くことウ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。
- C読むことイ 文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること。

主な誤答と傾向

解答類型 (主な誤答)	割合(%)
条件①③は満たしているが、条件②を満たしていない。	38.3
条件②③は満たしているが、条件①を満たしていない。	5.9
条件①②は満たしているが、条件③は満たしていない。	0.3
上記以外の解答	17.0
無解答	4.6

【傾向】

この問題の誤答で一番多かったのが、正答の条件の②「発光ダイオードがフィラメントに比べてじょうぶでこわれにくい」という内容を記述できなかったものであり、38.3%であった。これは、正答の条件の①「LED電球は白熱電球より約39000時間(40倍)長持ちする」という内容を記述できなかった生徒が5.9%であることと比べると、6倍以上である。このことから誤答となった多くの生徒は、【ポスターの下書き】にある資料だけしか活用できておらず、問題に掲載している【資料1】の新聞記

事の一部から対応する情報を取り出して活用することができていなかったと考えられる。

指導のポイント

- 目的に応じて複数の資料から必要な情報を取り出し、それらを関係付けて再構成してまとめることが求められる単元を仕組みましょう。

授業例

第一次

- 日本の絶滅危惧種の生き物について調べたこと、考えたことを啓発ポスター等の資料にして伝えるという学習計画を立てる。

このような学習に取り組む際には、まず生徒に課題意識をもたせることが大切です。例えば、日本における明治以降の絶滅した動物のデータを提示したり、広島県の絶滅危惧種を取り扱った新聞記事やニュースを提示したりするなどし、この現実を何とかしたい、もっと知りたい、自分の考えを発信したいと思わせるような導入の工夫をしましょう。



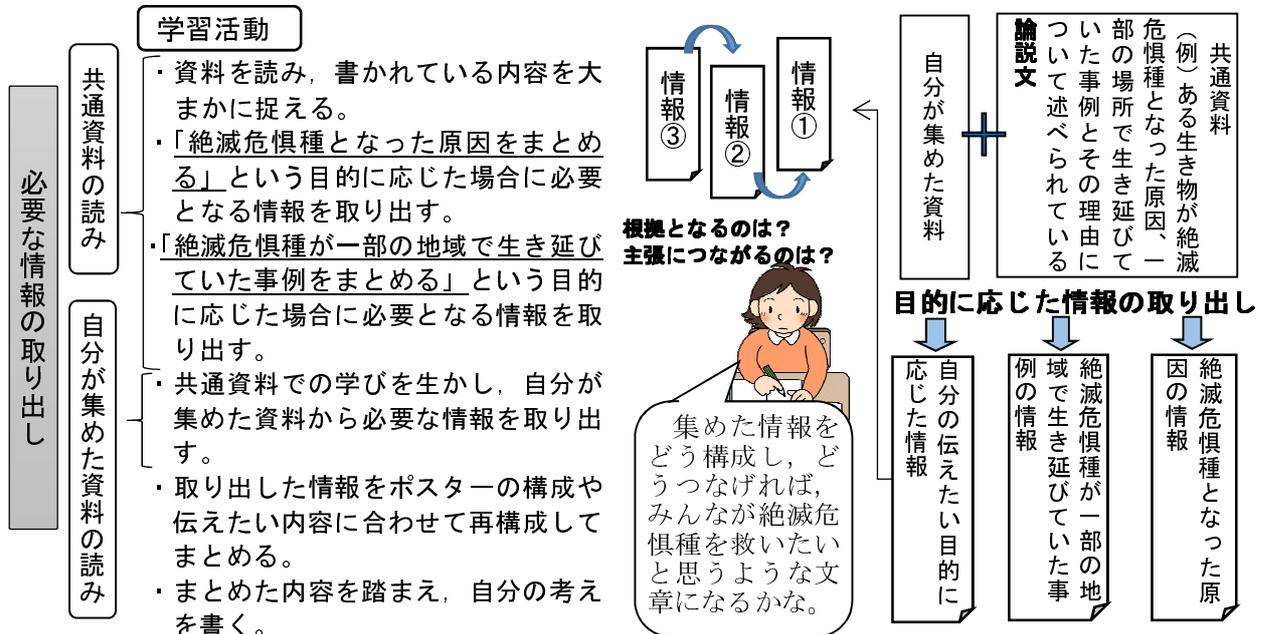
またモデルとなるポスターを提示し、学習の最終ゴールのイメージを明確にもたせることが大切です。その際、今回取り扱うテーマであれば、どのような資料からどのような情報を集める必要があるのか、どのように整理、関係付けを行い、再構成する必要があるのか、課題解決への道筋を生徒にしっかりと考えさせましょう。その情報源の一つとして教科書教材を提示すれば、その教材を読む必然性が生まれます。

こんな感じのポスターにして伝えるのね。今回のテーマならどんな情報を集めればいいのかしら。



第二次

- 資料から目的に応じて必要となる情報を取り出し、それらを関係付けて再構成してまとめる。



共通資料で目的に応じて情報を取り出す学習を行った上で、自分が集めた資料でも同様の活動を行わせるような展開を仕組みましょう。生徒に読みの力が付いたのかを評価することができるとともに、生徒の読みの力の一層の定着を図ることができます。



第三次

- 作ったポスターを交流したり、校内に掲示したりするとともに、学習のまとめを行う。

国語科だけの学びにするのではなく、他教科や総合的な学習の時間等でも同様のまとめ方をさせましょう。そうすることで、国語科の学びを、実生活や各教科等の学習において生きてはたらくものとすることができます。

